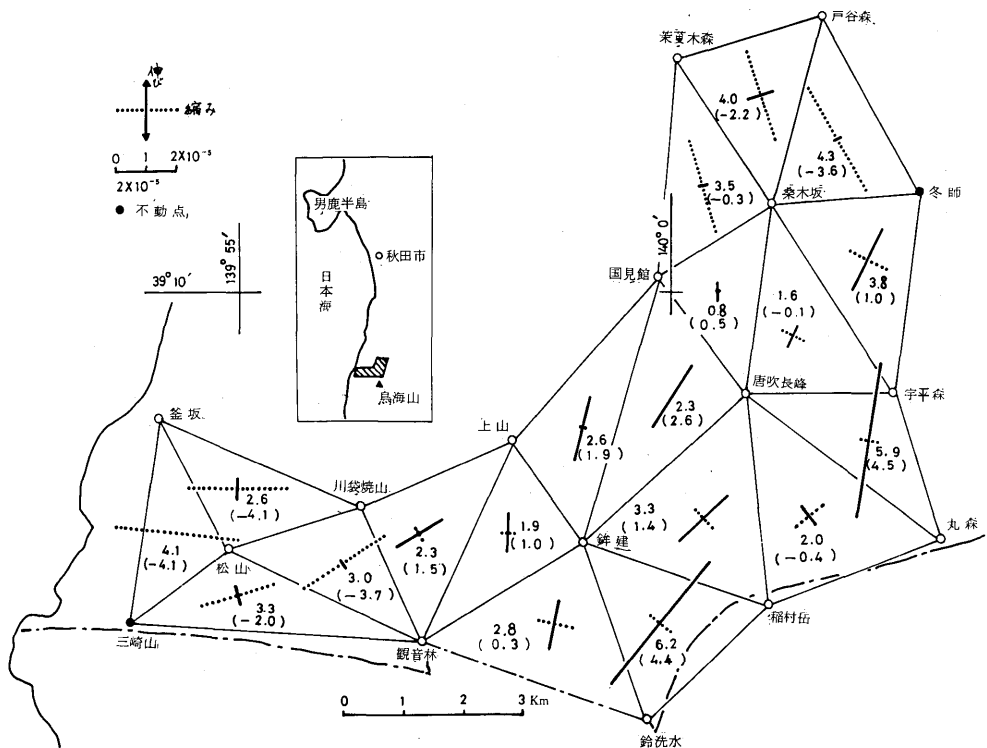


鳥海山付近の水平歪*

国土地理院

国土地理院では、鳥海山付近の二次基準点測量を1975年に実施した。第1図は前回(1909年)と今回の水平位置の差から求めた約66年間の水平歪である。

この図によれば、全般に最大せん断歪はそれ程大きくはないが、山頂に近い部分は延びの傾向にあるのに対し、北部に南北縮み、西部に東西縮みの三ブロックに分かれているようにもみられる。



第1図 鳥海山付近の水平歪(1975~1909)

数字は最大せん断ひずみ(単位 10^{-5})

(): Dilatation (単位 10^{-5})

* Received July 24, 1976